

2018年(平成30年)

11月21日 水曜日

【大安】

# 東愛知新聞

発行所: 東愛知新聞社 〒441-8016 豊橋市新栄町字鳥畠62 電話0532(32)3111  
 ホームページ: <http://www.higashiaichi.co.jp>

来春の県議選の豊橋市選挙区に公明党公認で出馬する新人の萩原宏悦氏(54)が20日、東愛知新聞社を訪れた。「私は現場第一主義。命を守る政治、地域経済の発展に力を注ぎたい」と抱負を述べ、「即戦力」の県議になる決意を示した。

萩原氏は、現職の渡会克明氏の後任候補予定者。現在5期で県本部副代表と県議団長を勤める渡会氏が今年12月で66歳になることから後任に決

県議選に公明党公認で出馬予定

まつた。

萩原氏は「党のアンケートで有権者の間でもつとも関心の高かつた防災・減災、また中小企業対策、認知症対策、女性が活躍できる社会づくりに向けた子育て支援などに力を入れたい」と基本姿勢を説明した。

中、安心して住みやすい地域社会を築いていく」と強調した。同席した渡会氏は「萩原氏は市議などは未経験だが、むしろその方が白紙からの仕事が出来る」と期待を示した。

萩原氏は、防災について、「日本は災害多発列島。災害後も復旧だけでなく、防災・減災を政治の中心にしたい」としながら、「人口減が課題になっている

渡会氏(左)から「タスキ」を受ける萩原氏(右)=東愛知新聞社で

## 現場第一で命守る政治 萩原氏が本社で決意

渡会氏と来社

